

旧約聖書・新約聖書の「旧約」「新約」とは神様によって与えられた古い契約、新しい契約という意味です。旧約聖書、新約聖書とも、大別すると「過去」「現在」「未来」といった三つの部分で構成されています。旧約聖書は大部分がヘブライ語で書かれており、39巻の書物からなり立っています。新約聖書はギリシャ語で書かれ、27巻の文書からなります。

旧約聖書

過去（歷史）

創世記 出エジプト記 レビ記 民数記

モーセ五書（律法

過去（歷史）

エズラ記 エステル記 ネクハヤ記

未來（預言）

イザヤ書
エレミヤ書
哀歌
エゼキエル書

未來（預言）

マラキ書
ゼカリヤ書
ハガイ書

新約聖書

過去（歴史）

現在（手紙）

現在（手紙）

未来(默示)

旧約聖書は、世界とイスラエルの歴史について書かれた「歴史書」、信仰の文学や教訓などから書かれた「諸書」、そして、預言者たちの言葉や物語が集められた「預言書」から構成されます。この内「モーセ五書」は、ユダヤ教では「律法」と呼ばれ、特に重要なものとされています。

新約聖書の最初は、イエス・キリストの生涯や教え、弟子たちの出来事について記された「歴史」の部分です。「福音(ふくいん)」とは「喜ばしい知らせ(Good News)」という意味です。次に、多くがパウロによって書かれた、キリストを信じる人々への教えが、「手紙」として記されています。最後に、来るべき将来についての神の計画を明かす「默示」があります。